

「Brain-Machine Interface(BMI)により駆動する外骨格ロボットの開発と脳卒中片麻痺患者への効果に関する後方視的研究」に対するご協力をお願い

研究責任者 川上 途行
研究機関名 慶應義塾大学医学部
(所属) リハビリテーション医学教室

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

当院にて、承認番号：20140442「Brain-Machine Interface(BMI)により駆動する外骨格ロボットの開発と脳卒中片麻痺患者への効果に関する研究」に同意し登録された患者さん

2 研究課題名

承認番号 20241023

研究課題名 Brain-Machine Interface(BMI)により駆動する外骨格ロボットの開発と脳卒中片麻痺患者への効果に関する後方視的研究

3 研究組織

研究代表機関
慶應義塾大学医学部

研究責任者
リハビリテーション医学教室・准教授
川上途行

4 本研究の目的、方法

2019年3月に研究が一時的に中止されていた過去の研究データを利用して、これらの技術を脳卒中片麻痺患者に適應するための最適なコントロールプログラムの開発と、片麻痺患者への外骨格ロボットを用いたリハビリテーションの効果を検証することを目的とします。

患者さんに新たにご協力いただくことは、一切ありません。

5 協力をお願いする内容

承認番号：20140442 の研究計画に基づいて取得した治療介入および診療記録、臨床評価（上肢運動機能、日常生活動作）生理学的評価（動作解析、脳波、筋電図、経頭蓋磁気刺激による運動誘発電位、近赤外線スペクトロスコピーによる脳血流評価）頭部MRIまたはCT所見を、利用させていただきます。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2026年03月31日

7 外部への試料・情報の提供

外部へ試料・情報の提供はありません。

仮名加工されたデータはセキュリティロックを設定したハードディスクに保存し、研究機関内で利用します。ハードディスクは、各研究機関にて施錠付きのキャビネットに保管されます。また加工にあたり、以下の点に留意します。

- 1) 本研究では、個人情報（住所、電話番号など）は一切使用しません。
- 2) 患者様の個人情報と仮名加工した情報を結びつける情報（連結情報）は、研究の実施に必要な場合のみに参照し、研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

研究責任者

川上 途行（かわかみ みちゆき）/ 准教授

慶應義塾大学病院リハビリテーション医学教室，リハビリテーション医学教室

TEL：03-5363-3833(9:00～17:00) FAX：03-3225-6014

以上